



## 平成27年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年4月28日

上場会社名 グリー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3632 URL <http://corp.gree.net/jp/ja/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 田中 良和  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員常務 (氏名) 秋山 仁 TEL 03-5770-9500  
 管理統括本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年4月28日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年6月期第3四半期の連結業績（平成26年7月1日～平成27年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第3四半期	71,533	△27.8	16,020	△44.5	20,000	△33.9	△2,510	—
26年6月期第3四半期	99,021	△14.1	28,880	△29.3	30,258	△30.8	14,566	△36.2

(注) 包括利益 27年6月期第3四半期 △1,102百万円 (—%) 26年6月期第3四半期 15,962百万円 (△39.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第3四半期	△10.64	—
26年6月期第3四半期	62.59	61.17

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年6月期第3四半期	135,649	107,592	79.2
26年6月期	150,794	114,022	75.6

(参考) 自己資本 27年6月期第3四半期 107,478百万円 26年6月期 113,941百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	11.00	11.00
27年6月期	—	0.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年6月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 未定 記念配当 10円00銭

### 3. 平成27年6月期の連結業績予想（平成26年7月1日～平成27年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,500	△25.6	20,000	△42.9	24,000	△33.4	1,000	△94.2	4.25

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年6月期3Q	240,660,000株	26年6月期	239,440,000株
② 期末自己株式数	27年6月期3Q	7,194,852株	26年6月期	3,698,926株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年6月期3Q	236,018,651株	26年6月期3Q	232,738,914株

(注) 自己株式数については、株式付与E S O P信託口が所有する当社株式（27年6月期第3四半期：1,280,674株、26年6月期：1,384,798株）を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想に関して

上記の予想は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付書類）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 配当予想金額に関して平成27年6月期の普通配当金額は未定であります、決定次第速やかに開示致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

我が国のインターネット利用環境は、モバイル及びPC共に拡大を続けており、平成25年12月時点でインターネット利用者数は1億44万人に達しております。また、情報通信機器の普及状況(世帯)については、携帯電話・PHSの保有率は94.8%に達し、そのうちスマートフォンの保有率は前年比13.1ポイント増の62.6%と、急速に普及が進んでおります(総務省平成25年「通信利用動向調査」)。

このような事業環境の下、当社グループは、業績回復を図るべくモバイル向けのコンテンツやサービスの拡充を行うと共に、国内外のユーザーの利用拡大に取り組んで参りました。

売上高は前年同期比で減少致しましたが、ネイティブゲームでの新たなヒットタイトルの創出を目指して新規タイトルの開発に取り組んで参りました。一方、費用面ではコストコントロールの徹底が奏功し、売上原価、販売費及び一般管理費が共に前年同期比で減少致しましたが、連結子会社であるOpenFeint Inc.及び株式会社ポケラボに対する出資に伴い発生したのれん等に関して、出資時に想定していた収益が見込めなくなったことから減損損失を計上致しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高71,533百万円(前年同期比27.8%減)、営業利益16,020百万円(同44.5%減)、経常利益20,000百万円(同33.9%減)、四半期純損失2,510百万円(前年同期は四半期純利益14,566百万円)となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は135,649百万円となり、前連結会計年度末に比べ15,145百万円減少致しました。流動資産は98,298百万円(前連結会計年度末比5,378百万円増)となりました。主な増加要因は「現金及び預金」が9,153百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は37,351百万円(同20,523百万円減)となりました。主な減少要因は「のれん」が14,898百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては28,056百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,716百万円減少致しました。流動負債は26,086百万円(同6,620百万円減)となりました。主な減少要因は「1年内返済予定の長期借入金」及び「未払金」がそれぞれ5,456百万円、3,602百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は1,969百万円(同2,095百万円減)となりました。主な減少要因は「長期借入金」が1,600百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては107,592百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,429百万円減少致しました。主な減少要因は「利益剰余金」が5,584百万円減少したことなどによるものであります。

企業の安定性を示す自己資本比率は前連結会計年度末75.6%に対し、当第3四半期連結会計期間末は79.2%と3.6ポイント増加しております。また、支払い能力を示す流動比率は、前連結会計年度末284.1%に対し、当第3四半期連結会計期間末は376.8%と92.7ポイント増加しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループをとりまく事業環境については、スマートフォンの世界的な普及に伴いモバイルゲーム市場が更なる成長期を迎えると考えております。

当社グループは、引き続きモバイル向けのコンテンツやサービスの拡充を行うと共に国内外のユーザーの利用拡大及び収益基盤の確立・強化に取り組んで参ります。また、生産性及び効率性を重視した経営基盤の強化にも取り組んでいく計画であります。

連結業績見通しにつきましては、平成27年6月期第3四半期連結累計期間の実績及び最近の業績動向を踏まえ、通期の売上高93,500百万円、営業利益20,000百万円、経常利益24,000百万円、当期純利益1,000百万円を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
(税金費用の処理)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

(税金費用の計算方法の変更)

従来、当社及び連結子会社の税金費用については、原則的な方法により計算しておりましたが、当社グループの四半期決算業務の一層の効率化を図るため、第1四半期連結会計期間より連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	65,484	74,638
売掛金	13,999	9,424
有価証券	356	2,145
未収入金	7,986	7,162
その他	5,340	5,097
貸倒引当金	△248	△170
流動資産合計	92,919	98,298
固定資産		
有形固定資産	2,668	2,066
無形固定資産		
のれん	28,989	14,090
その他	8,246	3,907
無形固定資産合計	37,235	17,997
投資その他の資産		
投資有価証券	12,817	14,540
その他	5,472	3,065
貸倒引当金	△319	△319
投資その他の資産合計	17,970	17,286
固定資産合計	57,874	37,351
資産合計	150,794	135,649
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	8,724	3,268
未払法人税等	5,197	7,866
賞与引当金	744	354
未払金	14,377	10,774
その他	2,664	2,823
流動負債合計	32,707	26,086
固定負債		
長期借入金	1,600	—
その他	2,465	1,969
固定負債合計	4,065	1,969
負債合計	36,772	28,056

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,262	2,274
資本剰余金	2,259	2,271
利益剰余金	108,908	103,323
自己株式	△4,488	△6,799
株主資本合計	108,942	101,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,555	2,266
繰延ヘッジ損益	△80	△28
為替換算調整勘定	2,524	4,170
その他の包括利益累計額合計	4,999	6,408
新株予約権	80	114
純資産合計	114,022	107,592
負債純資産合計	150,794	135,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)
売上高	99,021	71,533
売上原価	23,273	18,955
売上総利益	75,747	52,578
販売費及び一般管理費	46,867	36,557
営業利益	28,880	16,020
営業外収益		
受取利息	18	19
為替差益	1,344	3,962
その他	140	70
営業外収益合計	1,503	4,052
営業外費用		
支払利息	93	41
支払手数料	—	24
その他	31	6
営業外費用合計	125	72
経常利益	30,258	20,000
特別利益		
投資有価証券売却益	376	9,657
その他	75	1,046
特別利益合計	451	10,704
特別損失		
減損損失	4,336	20,717
その他	1,172	984
特別損失合計	5,509	21,702
税金等調整前四半期純利益	25,201	9,003
法人税等	10,628	11,513
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	14,572	△2,510
少数株主利益	6	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	14,566	△2,510

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	14,572	△2,510
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	806	△289
繰延ヘッジ損益	184	52
為替換算調整勘定	398	1,645
その他の包括利益合計	1,390	1,408
四半期包括利益	15,962	△1,102
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,956	△1,102
少数株主に係る四半期包括利益	6	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。